

## 第 23 回北九州市迷惑行為防止推進協議会 議事録

- 日 時 : 平成 29 年 7 月 5 日 (水) 14:00～16:00
- 場 所 : 北九州市役所 3 階 特別会議室 B
- 出席委員 : 10 名 (敬称略)
  - 会 長 : 大坪 副会長 : 加藤
  - 委 員 : 岩下、上田、太田、小嶋、後藤、濱田、福丸、堀田
- 全体進行 : 安全・安心都市整備課長
- 内 容 :
  - 1 開 会
    - ・開会挨拶 (川上安全・安心担当理事)
  - 2 議 事
    - ・第 22 回協議会での意見に対する対応等について  
質疑応答 ※内容は以下、審議記録のとおり
    - ・平成 28 年度実施事業報告  
質疑応答 ※内容は以下、審議記録のとおり
    - ・平成 29 年度実施事業計画  
質疑応答 ※内容は以下、審議記録のとおり
    - ・意見交換 ※内容は以下、審議記録のとおり

## 審議記録（要旨）

### 質疑応答及び意見交換

#### 1 標語コンクール入賞者の校内での紹介について

##### 【委員意見】

- 学校に対する標語コンクール入賞者の紹介依頼に際しては、紹介していなかった学校に事情等があるかもしれないので、確認して慎重に進めてほしい。
- 学級だよりや学校だよりに掲載すると、保護者が見る機会もあるので、この紹介方法が増えるといい。

【事務局】 紹介していなかった学校には確認を行い、また良い事例の紹介もしていきたい。

#### 2 道徳用教材「モラル・マナーアップ北九州」について

##### 【委員意見】

- 教材には14項目の迷惑行為を記載した方がよいと思う。
- 標語コンクール応募校数が少ないのは、先生にとって教材として使いづらいというのがあるのかもしれない。教材以外にも、協議会での資料でもある「過料適用による路上喫煙率の推移」や「活動団体の紹介」等を提供すれば、1時間分の授業として組み込みやすくなるのではないか。印刷物でなくホームページの案内でも良いと思う。

【事務局】 次年度作成の際に検討したい。

#### 3 標語コンクール入賞作品の広報について

##### 【委員意見】

- 標語コンクールのポスターには最優秀作品しか掲載されていないので、最優秀賞受賞者の学校以外では他人事になってしまう。他校の入賞作品も掲載してはどうか。
- 標語コンクールの入賞作品を、お金をかけずに、もっと広報すべきではないか。

#### 4 イベントでの啓発について

##### 【委員意見】

- 毎年、小倉駅及び黒崎駅での街頭啓発を実施しているが、北九州マラソンやわっしょい百万夏まつり等のイベントの際に啓発を行えば、たくさんの人が集まっているし、普段の駅利用者以外の人への周知も行える。

- わっしょい百万夏まつりで協賛金を募り、ごみ箱に名前を載せる企画があるので、それに迷惑行為のことを載せてもらう。また、北九州マラソンの給水場所に婦人会ボランティアがいるので、そこに迷惑行為防止の啓発物を置くなど、お金をかけずに団体にアクションをかけてはどうか。

## 5 飼い犬のふんの放置について

### 【委員意見】

- 重点地区以外では飼い犬のふんの放置が問題になっている。まちづくり協議会を通じて啓発を行っているが、なかなか改善しないので、これからは子どもに対する啓発と教育が重要だと思う。
- ペットショップで犬を買う時に「ふんは持ち帰りましょう」というチラシを渡してもらう等依頼してはどうか。
- 他都市の取り組みを調べてみると、良い知恵が見つかるかもしれない。

【事務局】 所管している保健福祉局に実施状況を確認し、ご提案について相談したい。

## 6 啓発の効果・検証及び見直しについて

### 【委員意見】

- 啓発は一貫性を持って行うべき。それぞれの啓発の効果が個別に検証されておらず、毎年同様のことをやっている。行政だけで考えず、企業に企画からさせるなどの検討も必要ではないか。

【会長】 現在の5ヶ年計画は大きな柱の枠組みはそのまま、課題を個別に修正しながら続けており、全体像や、何に重点的に予算を使って行うか等がぼんやりしている。今後固めていく必要がある。

【事務局】 迷惑行為は14項目と多岐に渡るため、予算的な問題で他部署も含めたコンペ等を行うのは難しいが、来年度は違う形で出来ないか検討したい。

## 7 落書きについて

### 【委員意見】

- 落書きは過料適用の実績がないので、他の迷惑行為を挙げてはどうか。

【事務局】 過料適用は、巡視中に見つかった場合であるため、日中の重点地区で見つけるのは難しい。そういう部類でいうと工夫、検討が必要な時期である。

【会長】過料適用する迷惑行為については、条例検討委員会で協議したものであるが、もうそろそろ考え直す時期に来ているのかもしれない。

## 8 新成人等への教育について

### 【委員意見】

- 成人式で会場内のビジョンを使うなどして迷惑行為の啓発を行ってはどうか。今年  
は新成人が振袖にタスキがけをしてゴミ拾いの活動をしており、若者の意識が変わ  
りつつある時に、大人になった自覚を促すと良いと思う。実行委員会に提案しても  
いいか。
- 新成人が自主的に企画したゴミ拾い活動を15分程度のプロモーションビデオにし  
て、道徳の授業で流し、小さい頃から染み付かせていき、将来の市民を育てていく  
とよいと思う。
- 見た目のカッコよさでなく生き方の格好良さが称賛されるような、なりたい大人像  
を子どもが自主的に描く事が出来るようなプロモーションビデオにしてはどうか。
- 迷惑行為防止の教育について、中・高・大学生、新成人等を検討してはどうか。

【事務局】できることから取り組んでいきたい。

## 9 重点地区以外での施策について

### 【委員意見】

- 重点地区での事業が主になっており、重点地区以外を今後どうしていくかが課題。

## 10 小倉駅新幹線口での啓発について

### 【委員意見】

- 小倉駅新幹線口は、東京ガールズコレクション、車や焼き物の展示会の開催、ミク  
ニワールドスタジアムオープンで市外からの来客が増えたので、外部の人に北九州  
の取り込みを知ってもらおう広報をしてはどうか。例えば銀河鉄道 999 の銅像近くに  
迷惑行為の格好良い言葉の看板を設置するなど。

## 11 外国人観光客への啓発について

### 【委員意見】

- インバウンド対策として、受入れ旅行社やバス会社にマナー・アップをPRしてもら  
い、周知をしてはどうか。
- 空港やスターフライヤーとタイアップして画像を流してもらい、期間限定でティッ  
シュを配る等の協力を依頼してはどうか。

## 12 啓発コマーシャル・プロモーションビデオについて

### 【委員意見】

- 心に染み渡るようなクオリティの高いコマーシャル・プロモーションビデオは、忙しい人の心にも入ってくるので、短い時間でより多くの人の心を動かすようなコマーシャルを作ることにある程度の費用をかけてもいいのではないかと。
  
- キャッチコピーというか、耳に残るものが大事だと思う。募集してもいいかもしれない。